

# 知れば知るほど楽しくなるテクノロジーとICTにちむどんどん

## 株式会社ソフトウェア・サイエンス

所在地 ● 〒905-2172 名護市豊原224番地3 TEL ● 0980-55-3669 MAIL ● biz\_okinawa@ssi.co.jp

### 事業目的

沖縄県の未来のIT人材に必要なスキルを若いうちに獲得できる環境を整備し、県民が抱いている、難しい、仕事がきついといったITへのイメージを改善し、子供たち及びその保護者世代の県民にITへの興味、関心を醸成させることを目的とする。

### 事業内容

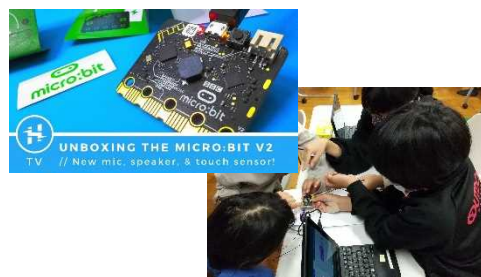
以下4つの講座を実施する

- ① 学校で実施するプログラミング講座  
プログラミング教育が始まる学校で、**楽しく学べる**プログラミング教室を行う
- ② 夏休みに行く小・中学生を対象とした上級プログラミング講座  
長期休暇を活用して、自由研究となれる**一步進んだプログラミング**教室を行う
- ③ 大学生向けのITの基礎知識（テクノベート）講座  
今の社会は、**Technology + Innovation**が重要です。これを学べる講座を行う
- ④ 保護者向けICT業界紹介セミナー  
大変と思われているICT業界、実はそうでもないことを伝えるセミナーを行う

### 事業成果

プログラミングの未経験者に対して、コロナによって集合実施できない困難さもあって、実施回数は非常に少なかったが、次年度以降も継続する話をいただくことができた。

- ① 恩納小学校で、プログラミング教育が始まるのに合わせてプログラミングクラブが創設され、その外部講師として夏休みの8月を除く5月～9月で活動が計画され、9月はコロナのため実施できず全3回の活動となった。
- ② うんな中学校で、職業体験がコロナで中止になったため、ICT業界に興味のある生徒に模擬面談をおこなった。



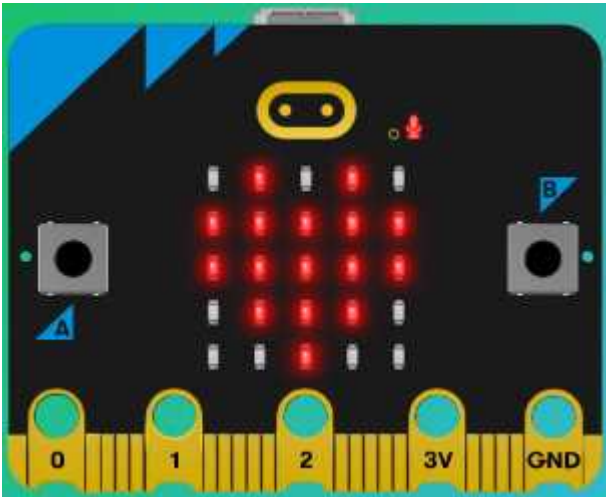
### 今後の展開

次年度もプログラミングクラブについて、継続して外部講師として支援することが決まっている。また小学校にて、教材として使用しているmicro:Bitを授業で使いたいとの要望があり支援をすることになっている。

冬休みに実施計画した自由研究はコロナのため実施できなかったが、副教材として作成した、講座内容を振り返る配信動画を活用して、次年度のクラブ活動等にも活用することを検討している。

またプログラム教育をどのように行ったらよいかを悩んでいる先生方が多いことが分かったので、指導案を含めて授業で使用できるコンテンツを拡充することを計画している。

講座で使用している **micro:Bit**



講座では **AR体験** も



子どもたちが講座内容を振り返る動画配信 (サムネイル)

